

タイトル	やる気
ポーランド語のタイトル	Motywacja
テーマ	c
名前	アレクサンドラ・グロツカ
ポーランド語の名前	Aleksandra Grodzka
学校名	UAM 日本学科
学年	4年生

以前、私は「やる気」という言葉を聞いて、何かネガティブな気持ちを連想していました。「やりたくない」とか「もうだめだ」とか、人はよく怠け者のような態度をとってしまいがちです。実を言えば、私も消極的な態度をとっていた時期がありました。

小学校の時から成績はよい方でしたが、高校生になってから、将来について悩み、成績は悪くなって、本当に辛くて、どうすればいいのかわからなくなりました。目的が無くなったら、勉強でいい結果が出ないということは当然です。私は自信とやる気をなくして、怠け者になってしまいました。しかし、まじめに考えて、目的を持たなかったら、将来は前途多難だ、と考え直しました。

私は高校生の時から日本語を勉強していたし、浮世絵にも興味をもっていました。考えてみると、私の人生に日本がいつも存在していました。それで日本学科に入学しようと決めました。そうすると、またやる気が戻って来ました。

大学生になってから「もう怠け者にならない」と心に決めました。なぜなら、熱意なしで勉強していたら、成功はおぼつかないからです。それは、先生だけでなく、自分自身も裏切ってしまうことだと思います。私は、自信がなく、やる気を出せないまま諦めてしまった友達を知っています。でも自信がなくても、やる気を出せば、目的を達することはできると思います。

私の目標は日本語を習得することによって、前途有望な人材になることです。失敗しても、諦めてはいけません。間違えても、失敗ではありません。諦めるのは、負けだと思います。

ではどのようにやる気を取り戻せばいいのでしょうか。それは私達の成功を信じている人を思うことです。私にとってそれは両親です。ここまで来られたのは両親のおかげです。母は「オラ、よく聞いて。私のおばあさんの言葉よ。『あなたが学んだことはだれにも盗まれない。どんな戦争もあなたの知識と能力を奪わない。あなたの知識はずっとあなたの頭に残る』そのことをよく覚えていなさい」と言ってくれました。私はこの言葉と一緒に生きていきたいです。

やる気を持って生きる人の人生は幸福です。やる気があれば成功もたやすいでしょう。人は成功した時に、自信と満足を得ます。私は、やる気をもって、自分の幸せを築きたいです。そして自分の成功を強く信じています。やる気があれば、充実した人生を送ることができる、そういうメッセージを皆さんに伝えたいと思います。